

大迫地区コミュニティ振興会広報

マイ・ユー コミュニティ 暖

《第 184 号》

発行日 令和 6 年 9 月 15 日

発行者 大迫地区コミュニティ振興会

会長 菊池 忠久

事務局 花巻市大迫町大迫3-161

TEL 0198-48-3231

いつまでもお元気で

令和6年度の大迫地区敬老会も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため式典及び祝宴の開催が中止となりましたが、長年にわたり社会や地域に貢献してこられた方々のご苦労をねぎらい、長寿と健康をお祝いするため、9月1日に記念品の贈呈事業を行いました。

今年度は米寿22名、百歳以上6名を含む518名の敬老対象者の皆様に上田東一花巻市長のお祝いのメッセージが掲載されたしおりと記念品（菓子詰合せ）と紅白饅頭をお届けしました。大迫地区コミュニティ振興会からは数え年99歳の白寿を迎えられた松里和子さま（上町）に記念品が贈られました。



9月とはいえ、まだまだ暑い日が続きます。どうぞ自愛いただき、これからもお元気で過ごしてください。

このたびの敬老記念品贈呈事業には行政区長さんや敬老会実行委員の皆さんをはじめ、地区の多くの皆さんからご協力をいただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。



大迫中学生が花壇の手入れを頑張っています

大迫中学校と当コミュニティ振興会生活環境部が協働で花苗を植えた大迫中央浄水場近くの花壇「にこやかだん」。6月に定植した約300本の花苗は、青色のサルビア、オレンジ色のマリーゴールドなど色鮮やかな花を咲かせ道行く人たちの心を和ませています。

8月5日は夏休み中にもかかわらず1年生有志4名、9月9日は2年生有志4名と生活環境部が草取りなどの作業を行いました。

今年は猛暑で雑草の伸びも早く、手入れが追いつきませんが、中学生は暑さに負けず一生懸命作業に取り組んでいます。

次回は10月7日（月）に3年生が作業を予定しています。



あんどんまつり連携強化事業

当コミュニティ振興会総務企画部では、賑わい創出事業の取り組みのひとつとして、7月に大迫小学校全児童と保護者の皆様にご協力いただき「あんどんまつりに関する意識調査アンケート」を行いました。

アンケート結果から、課題となっている担い手不足の解消には児童に興味を持ってもらうことが先決であると考え、9月3日の大迫小学校祖父母保護者参観日に『あんどんまつり！私たちからみなさんへのメッセージ！』と題し、5・6年生と参観者を対象にあんどんまつりについて学ぶ事業（講演会と体験学習）を行いました。

講演会ではアマチュア写真家の黒沼幸男氏（川原町）と藤原正己総務企画部会長がまつりの歴史や変遷、まつりの魅力などについて、黒沼氏が撮影した写真を交えながら対談を行いました。まつりを存続するためにはどのようにしたら良いかとの問いかけに、児童からは担い手不足について「まつりに参加した時、山車運行だけでなく露店などを見る時間もあれば、やってみたい人も増えるかもしれない」などの率直な意見が出されました。



次に、体験学習としてミニ角あんどん制作体験を行いました。児童と保護者が一緒に角材をのこぎりで切り四角く骨組みを作り障子紙を貼って、各自好きな絵を描いて完成させました。

今回の事業をきっかけに多くの子どもたちが、次世代に伝えたい地域の宝「あんどんまつり（あんどん山車）」に興味関心をもってくれるといいですね。



事業実施に際し、ご協力いただきました大迫小学校教職員の皆様、ありがとうございました。

消火栓の使用による水道水の濁りについて

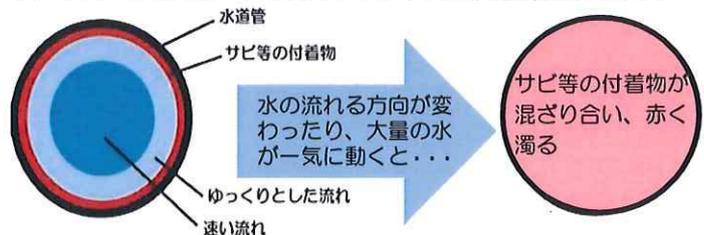
火災発生時、消火栓の使用に伴い、付近の水道管内の水の流れが急激に変化するため、水道水が濁ることがあります。

濁る原因としては、大量の水道水を使用することによって気泡により白濁したり水道管の内側に付着した鉄分（赤サビ）が水と混ざり赤く濁った水となります。

近くで火災が発生した後に水道をご使用になる際は、必ず水の濁りを確認してからご使用ください。

濁り水等が発生した際は、少しの間、水を出していただくときれいになります。長時間解消されない場合は、中部水道企業団へご連絡ください。

中部水道企業団管路課管路維持係
電話：0197-62-4216



お問い合わせ 花巻市消防本部警防課 電話：0198-22-6124

大迫地区コミュニティ振興会
まちづくりビジョン
～地域の大切なものを未来につなぐ～

☆Blog <http://blog.goo.ne.jp/oohasama-community>

☆Mail oohasama.community@clear.ocn.ne.jp

